



福岡の現状、 予防啓発について

～行政・NGO・現場 それぞれの立場から～



令和 6 年

2月 2日 (金) <時間> 18:00 ~ 19:15

日時

会場

国立病院機構九州医療センター 4階 研修室
Microsoft Teams でのハイブリッド研修

対象

保健・医療・福祉・教育・行政・NGO 関係の方々

2022 年度のエイズ動向委員会における HIV 感染者と AIDS 患者を合わせた新規報告件数は 884 件で前年度よりも減少しているものの、AIDS 患者の割合は 28.5%で依然として高い水準を維持しています。また報告件数の上位に九州は入っており、都道府県別人口 10 万対報告数においても九州は福岡、沖縄、熊本、鹿児島と 4 件が上位 10 位以内に入り、九州内においても感染拡大が懸念されています。このような状況からも、HIV 感染者・AIDS 患者の早期発見・早期治療につなげるための検査の必要性を広報していくことや、検査体制の整備、また予防啓発はとても重要な課題といえます。そこで今回は、行政、NGO、現場（有料ハッテン場）それぞれの立場から現状と課題についてお話しして頂きます。行政は**現場**の声を聴ける貴重な機会となっておりますので、会員の皆様の多数のご参加をお待ちしております。

福岡 HIV ネットワークとは？

HIV 感染者・エイズ患者のケア向上のために、保健、医療、福祉、教育等の関係者有志により設立された任意団体です。地域における専門職種間の連携、ネットワーク、情報交換などを目的として、年に 2 回福岡県内 4 地域を輪番制で巡回してシンポジウムを開催しております。（現在コロナのため、年 1 回福岡での開催のみとなっております）会員の方には毎回会議のお知らせを配布致します。会員の方々で自分達の HIV に関する研究会、性教育、NGO 活動、国際協力で、他の会員や参加者にも提供したい情報がありましたら、事前に事務局までご連絡下さい。

◎参加方法

■利用 web システム

Microsoft Teams

■必要機材等

パソコン・タブレット

スマートフォン等インターネットに
接続出来る端末、ネット環境

■研修参加方法

①別紙に記載されております QR コードよりお申込み頂くか、用紙に必要事項をご記入の上、
1月26日(金)までに FAX またはメールにてご送付下さい。

②参加申込書にご記載頂いたメールアドレス宛に、【招待メール】をご送付します。

18 時よりオンライン講演を開始しますので、当日は招待メールに記載されている URL を開き、
【ミーティングに参加する】をクリックして下さい。



プログラム

<講演時間>

18:00~19:15

18:00 ~ オリエンテーション

18:05 ~ 開会の挨拶「HIV 感染症の最新情報」

九州医療センター 南 留美

18:20 ~ シンポジウム

「九州福岡市の現状、予防啓発について
～行政・NGO・現場 それぞれの立場から～」

・福岡市保健医療局 健康医療部保健予防課
感染症対策係 小野 真奈美 (15分)

・NGO 団体福岡コミュニセンター HACO
代表 船石 翔馬 (15分)

・有料ハッテン場 スタッフ代表 (15分)

19:05 ~ 質疑応答

19:10 ~ 閉会の挨拶 (19:15 終了)